

シリーズ⑨ おいどんがふるさと 永野区

さつま町内の20区公民館が取り組んでいる特色ある活動、イベントなどを紹介しています。



館長 高橋 誠美さん

永野区は、さつま町の市街地から東へ約13キロの位置にあり、東が霧島市、北が伊佐郡、南が薩摩川内市に接しており、空港や高速道路に町内で一番近く、高規格道路も整備されています。

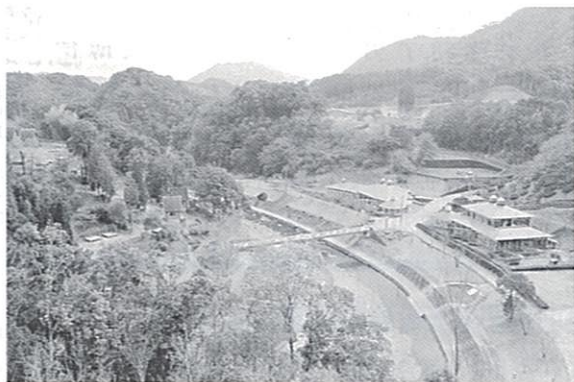
水稲や畜産が盛んに行われ、区の中にはIC関係の優良企業「アロン電機」も立地し、区の発展に大きく寄与しています。

なお、区では現在公民会の合併を進めています。



◆人口 1,265人、世帯数 550世帯、公民会数 16公民会

観光地



観音滝公園には、雄大に流れ落ちる観音滝や川を利用した流水プール、ガラス工芸館、公認のグラウンドゴルフ場、温泉などがあり1年中多くの来場者で賑わいます。また、そば打ち体験や夏にはキャンプも楽しむことができます。

文化財



永野金山は、江戸時代に発見された金山で昭和初期まで日本を代表する金山として多くの金を採取していました。

現在は、閉山となっていますが昔の金山の仕組みがわかる貴重なものです。

地域活動



地域活動の一環として、毎年7月初旬に田植えの慰労会「さなぼり会」を開催しています。女性が地元の食材で作った伝統的なさなぼり料理やばたもちなどが振る舞われます。女性がふんする「人間田の神」が登場すると会場は大きな笑いに包まれます。また、2月には「永野ウォーキング大会」を実施し、町内外から多くの方が参加します。前日までに区民でコース周辺の草払いを行うなど区が一体となった活動を積極的に行っています。

なお、これらのイベントは区の「さなぼり会」「結い・きらめき会」「子ども会」が中心となり行われています。